

## 災害復旧活動を円滑に支援するため 災害対策用機械の操作訓練【2月期】を実施しました

関東技術事務所では、いつでも災害対策用機械を適切に運用・操作できるよう、当所で保有する機械を使用して定期的に職員による操作訓練を実施しています。

2月期は災害時に役立つ機器を中心とした操作訓練を実施しました。

- ◆日時 : 平成26年2月26日(水) 13:30~
- ◆場所 : 関東技術事務所構内(松戸市五香西6-12-1)
- ◆参加者 : 16名(関東技術事務所職員)
- ◆講習機器 : 流出油回収車、衛星通信携帯、天井クレーン

### 訓練状況

流出油回収車



衛星通信携帯



格納庫内の天井クレーンを使用



重量は約1トン、  
重心位置、吊り  
位置を判断して  
吊りましょう



### 参加者の声

#### 【天井クレーン】

・資機材の重量当ては難しかった。目測の目を鍛えることで、災害現場で資機材を吊り上げるのに役立つ教習だった。

今回訓練した機器・設備の概要

◎流出油回収車 : 河川への油流出などの水質事故に対応します。



流出油回収車全景

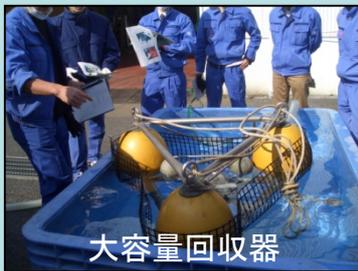


回収装置



説明状況

現場の状況にあった回収器を投入 → 車載の水槽で処理します



大容量回収器



回収器拡大写真

ココから油膜上澄みを回収します



小容量回収器

◎衛星通信携帯 : 昨年12月新たに導入された衛星通信を用いた携帯電話です。通常の携帯電話が繋がりにくい災害現場で使用します。



衛星アンテナ



聞こえますか？

(連続通話時間) 約2.2h  
 (連続待受時間) 約26h  
 (バッテリー充電時間) 約270分

少しタイムラグがありますが、よく聞こえます

◎天井クレーン : 吊り荷重2.8tクレーンが車両格納庫に設置されています。災害時など、防災資機材の積み込み・荷下ろしに使用します。



障害物コースでクレーン操作訓練



玉掛け&重量目測訓練

重量当てクイズ

色々な資材を吊って、みんなで重量を予測しました。  
 「さあ、これは何キロだと思いますか？」  
 「1トンぐらいかね？」  
 「いや、もっと軽いんじゃない？」

ココに答え(重量)が表示されます。災害現場で資機材を吊る際の、重量目測の目を鍛えます。

